

広島県告示第四百六十九号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第二十九条の規定によつて、次の森林を保安林予定森林にする旨の通知を農林水産大臣から受けた。

平成二十五年五月二十七日

広島県知事 湯 崎 英 彦

一 保安林予定森林の所在場所

山県郡安芸太田町大字柴木字宮ヶ谷九〇一の一、九〇一の一四、九〇一の一五、大字遊谷字榎ヶ原一一三の一、大字川手字川手西平一四五八の一、字川手東平一四〇八の一、大字梶ノ木字峰尾一二六三

二 指定の目的

土砂の流出の防備

三 指定施業要件

1 立木の伐採の方法

- (一) 主伐は、皆伐による。
  - (二) 主伐として伐採をすることができ立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
  - (三) 間伐に係る森林は、次のおりとする。
- 2 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種

次のおりとする。

（「次のおり」は、省略し、その関係書類を広島県農林水産局森林保全課及び安芸太田町役場に備え置いて縦覧に供する。）